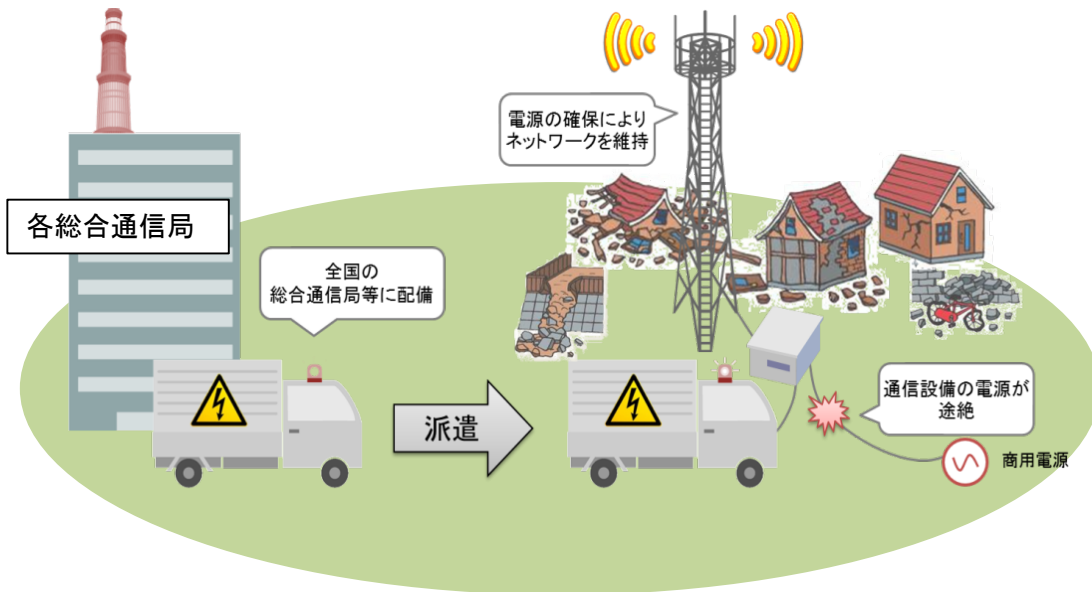


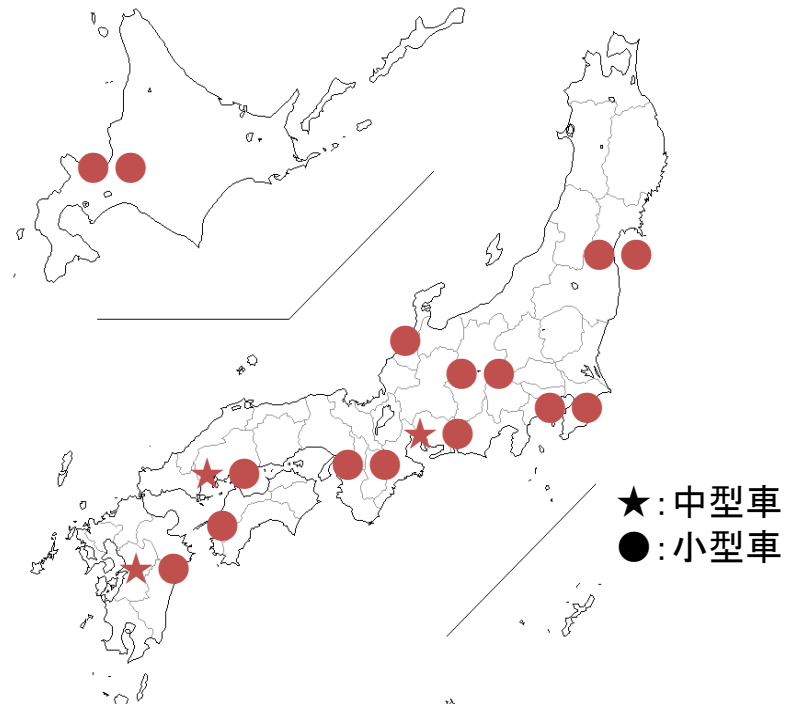
災害対策用移動電源車の概要

- ◆ 災害時における重要な情報通信ネットワークの維持を目的とし、電気通信設備等の応急的な電源確保用に災害対策用移動電源車を各総合通信局に配備。
- ◆ 移動電源車は、発電性能に優れた中型移動電源車と、車両走行性能に優れた小型移動電源車の2種類を配備。
- ◆ 災害発生に伴う電源供給の途絶時に、地方公共団体及び電気通信事業者等からの要望に応じて、通信設備等への応急的な電源確保用として派遣。



移動電源車の運用イメージ

各総合通信局における配備状況



小型(●): 北海道、東北、関東、信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州
中型(★): 東海、中国、九州

災害対策用移動電源車の種類

| | 中型(電源一体型) | 小型(電源一体型) | 小型(セパレート型) |
|--|--|--|---|
| <p>車両</p> <p>※写真については、 小型はイメージ、 中型は実際のもの</p> |  <p>日野 デュトロ</p> |  <p>日産 エクストレイル</p> |  <p>いすゞ コモ</p>  <p>トヨタ ハイエース</p>  <p>日産 バネット</p> |
| 主な発電容量 | 100.0 kVA(三相) | 5.5 kVA(单相) | 発電機(ガソリンタイプ) 2.8 kVA(单相) 発電機(LPガスタイプ) 2.2 kVA(单相) |
| 配備台数 | 3台 | 6台 | 3車種 計9台 |
| 配備局 | 東海、中国、九州 | 北海道、東北、信越、 北陸、近畿、四国 | 北海道、東北、関東(2台)、 信越、東海、近畿、中国、九州 |